

資料 1

平成24年度第15回震災復興推進本部会議提案 審議・報告

提出日：平成24年10月22日

担当部・課：総務部 防災対策課〔内線4169〕

①件名
(仮称)石巻消防署西分署・女川消防署牡鹿出張所の整備計画(案)について
②施策等を必要とする背景及び目的(理由)
【背景】 平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震とその後襲来した巨大津波により、多くの市民の尊い命とかけがえのない財産が奪われ、生活を支える産業基盤が破壊された。 市内の消防署所においても、流失、全壊など甚大な被害を受け、地域の安全と安心を担保する消防力の低下が懸念されているところである。
【目的】 震災による仮設住宅の建設や防災集団移転、さらには蛇田地区における人口増加や大型店舗の進出などにより、石巻西部の消防署配置は喫緊の課題である。 また、中心部から遠隔にある牡鹿地区は、有事の際の他消防署所からの応援も期待されないこと、及び離島を抱えていることにより、牡鹿出張所の早期復旧整備が必要である。
③根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性
【根拠法令】 (1) 消防組織法 (2) 石巻地区広域行政事務組合規約
【総合計画又は個別計画との整合性 位置付け：有・無】
④提案に至るまでの経過(市民参加の有無とその内容を含む。)
【経過】 平成24年1月～3月 石巻市消防庁舎検討ワーキンググループ【消防本部・広域行政事務組合・市防災対策課・市建築課担当者】(6回開催) 平成24年3月28日 石巻市消防庁舎検討ワーキンググループ検討結果報告 平成24年8月 消防庁舎建設等会議(消防本部及び市各課と5回開催) 平成24年9月6日 消防署所の現状等に係る協議 平成24年10月 (仮称)石巻消防署西分署・女川消防署牡鹿出張所の整備計画(案)作成
⑤主要内容
(案) (1) 蛇田地区・・・・・・・・蛇田地区中心部に(仮称)石巻消防署西分署を新築する。 (2) 女川消防署牡鹿出張所・・・全壊したことから、清崎運動公園入口付近に移転新築する。
⑥実施した場合の影響・効果(財源措置及び複数年のコスト計算を含む。)
1 消防署の再編・復旧に係る基本概念 (1) 全ての市民の生命及び財産を守る体制を構築する。 (2) 消防力の整備指針(平成12年消防庁告示第1号)による設置基準による。 (3) 震災による現状と、復興計画による将来像を想定する。 (4) 本市の地域特性を考慮する。 (5) 消防吏員定数を勘案の上、消防車両等の効率的な配置及び運用を図る。

<p>2 財源措置</p> <p>平成25年度～26年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)石巻消防署西分署 概算費用 376,000,000円(地質調査、設計委託、建設費等) ・女川消防署牡鹿出張所 概算費用 220,000,000円(地質調査、設計委託、建設費等) <p style="text-align: right;">※財源は復興交付金及び災害復旧補助金を予定</p>
<p>⑦他の自治体の政策との比較検討</p>
<p>⑧今後の予定及び施行予定年月日</p> <p>平成24年10月29日 市議会総合防災対策特別委員会で説明予定</p>
<p>⑨その他</p>

(仮称) 石巻消防署西分署・
女川消防署牡鹿出張所
整備計画(案)

平成24年10月

総務部防災対策課

I 消防署所の被災状況と課題

1 はじめに

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震と、その後に襲来した巨大津波により多くの市民の尊い命と、かけがえの無い財産が奪われ、生活を支える産業基盤が破壊された。市内の消防署所においても流失、全壊など甚大な被害を受け、地域の安全と安心を担保する消防力の低下が懸念される場所である。

また、震災による仮設住宅の建設や防災集団移転、さらには蛇田地区における人口増加や大型店舗の進出などにより、石巻西部の消防署配置は喫緊の課題である。

さらに、中心部から遠隔にある牡鹿地区は、有事の際の他消防署所からの応援も期待されないことや、離島を抱えていることにより、牡鹿出張所の早期復旧整備が必要であることから整備計画を策定するものである。

2 消防施設等の被災状況

(1) 常備消防関係

- ・全壊した消防庁舎・・・河北消防署北上出張所、女川消防署雄勝出張所、女川消防署牡鹿出張所
- ・半壊等の消防庁舎・・・南分署、湊出張所、渡波出張所、河北消防署桃生出張所
- ・被災車両・・・・・・・・消防ポンプ車9台、救助工作車1台、化学ポンプ車1台
救急車5台、広報車5台

(2) 非常備消防関係

- ・全壊した消防ポンプ置場・・・64棟
- ・半壊・一部損壊・・・・・・・・10棟

3 復旧方法

- (1) 蛇田地区・・・・・・・・(仮称)西分署として蛇田地区中心部に復旧する。
- (2) 牡鹿出張所・・・・・・・・流出したことから、清崎運動公園入り口付近に移転新築する。
- (3) その他の出張所等・復旧予定であるが、整備方法等については未定

Ⅱ 復旧に向けて

1 (仮称)石巻消防署西分署の整備

(1) 現状

- ア 仮設住宅の設置による人口増加、防災集団移転等による新たな市街地の形成などにより、震災以降、都市基盤が変貌した。
- イ 蛇田地区については、震災前より土地区画整理事業の進展による人口増加や大型商店が相次いで進出するなど都市基盤が大きく変貌し、消防力の空白区域が想定され、早急な蛇田地区への分署の整備が必要とされていた。
- ウ 西分署の整備については、石巻市総合計画実施計画（平成22年度～平成25年度）において、平成23年度に基本設計、平成25年度に実施設計として決定し、事業整備を実施する予定であったが、震災に伴い基本設計が遅延したものである。
- エ 当初、西分署の建設予定地は、蛇田支所等複合施設整備事業と同様に、蛇田中央区画整理地内とされていたが、先の震災に伴い仮設住宅が建設され、当分の間、仮設住宅として使用されるものと考えられることから、整備場所の変更も必要である。

(2) 必要性

- ア 区画整理事業等により、急激な人口増加や大型店の進出により都市基盤が急変し、消防力の強化が必要
- イ 仮設住宅が設置された他、今後、震災復興住宅等による人口増加も見込まれ救急搬送も増加の傾向
- ウ 事業所及び大型商店による昼間人口の増加等に伴い、火災発生率も増加の傾向である。（4～5万人程度）
- エ 本署又は南分署からでは、場所によっては基準となる走行限界時間を経過する場合がある。（走行限界時間 4.5分）

(3) 設置場所等の検討結果

現状を踏まえ、検討を行った結果、次により向陽町5丁目市営住宅地が最適と判断した。

- ア 周辺、主要道路等へのアクセスが良く、出動動線が容易に確保できること。
- イ 大街道、山下、中里地区や曾波神大橋を経て南境地区へのアクセスも容易であること。
- ウ 市営住宅の入居者の移転の課題はあるが、必要用地とされる約2,300㎡の確保が可能であること。
- エ 向陽町中央公園駐車場や芝生公園に整備する場合は、都市公園法により代替え施設が必要であること。

(4) 整備スケジュール案

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
実施計画予算要求	→			
実施計画策定		⇒		
整備工事			⇒	
運用開始				⇒

(5) 配備体制

ア 配備車両

- ポンプ車 1台
- タンク車 1台
- 救急車 1台
- 広報車 1台

イ 出動体制

2ヶ分隊編成

- ・ 消防隊 + 消防隊
- ・ 消防隊 + 救急隊

(6) 仕様等

- ア 用地面積 2,300平方メートル
- イ 構造 鉄筋コンクリート2階建て
- ウ 延べ床面積 900平方メートル
- エ 事業費 3億7,600万円

2 牡鹿出張所の整備

(1) 現状

牡鹿出張所については、津波により全壊したことから、現在、牡鹿総合支所に仮復旧しているところである。当該地区は、先の震災による巨大津波により沿岸部の居住地域は壊滅的な被害を被り、近隣の高台の仮設住宅に一時的に居住している状況である。今後、沿岸部の復興や水産関連施設の整備が想定され、早期に安定した消防力の整備が求められるところである。

(2) 必要性

当該地区は、本市中心部から遠隔の地域にあり、中心部からの応援出動には相当の時間を要する位置にある。また、管轄区域には離島も控え平時から充実した救急出動体制などを整備する必要がある。

また、津波が発生した場合、当該地区は本市においていち早く到達する地区でもあり極めて素早い広報や避難誘導の業務も実施しなければならない。

(3) 設置場所の検討結果

上記「(1) (2)」を踏まえ、牡鹿総合支所及び消防本部とも協議し、検討した結果、他に最適地はなく当該地であれば住民の理解も得られやすいとのことから、清崎運動公園入り口付近を最適地とした。

(4) 整備スケジュール案

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
実施計画予算要求	⇒			
実施計画策定		⇒⇒		
整備工事			⇒⇒⇒	
運用開始				⇒⇒⇒⇒

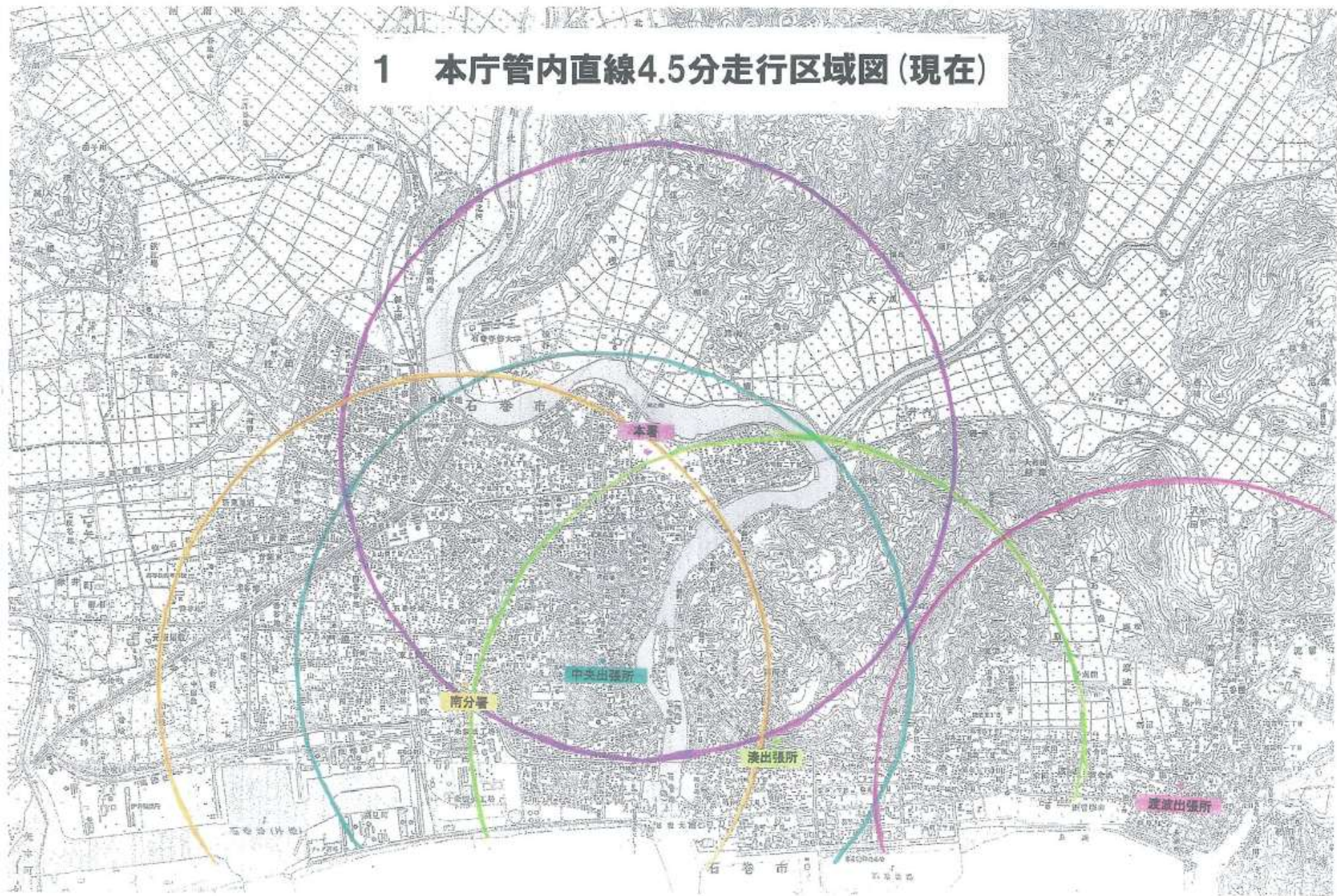
(5) 仕様等

ア 用地面積	3,000平方メートル
イ 構 造	鉄筋コンクリート2階建て
ウ 延べ床面積	750平方メートル
エ 事業費	2億2,000万円

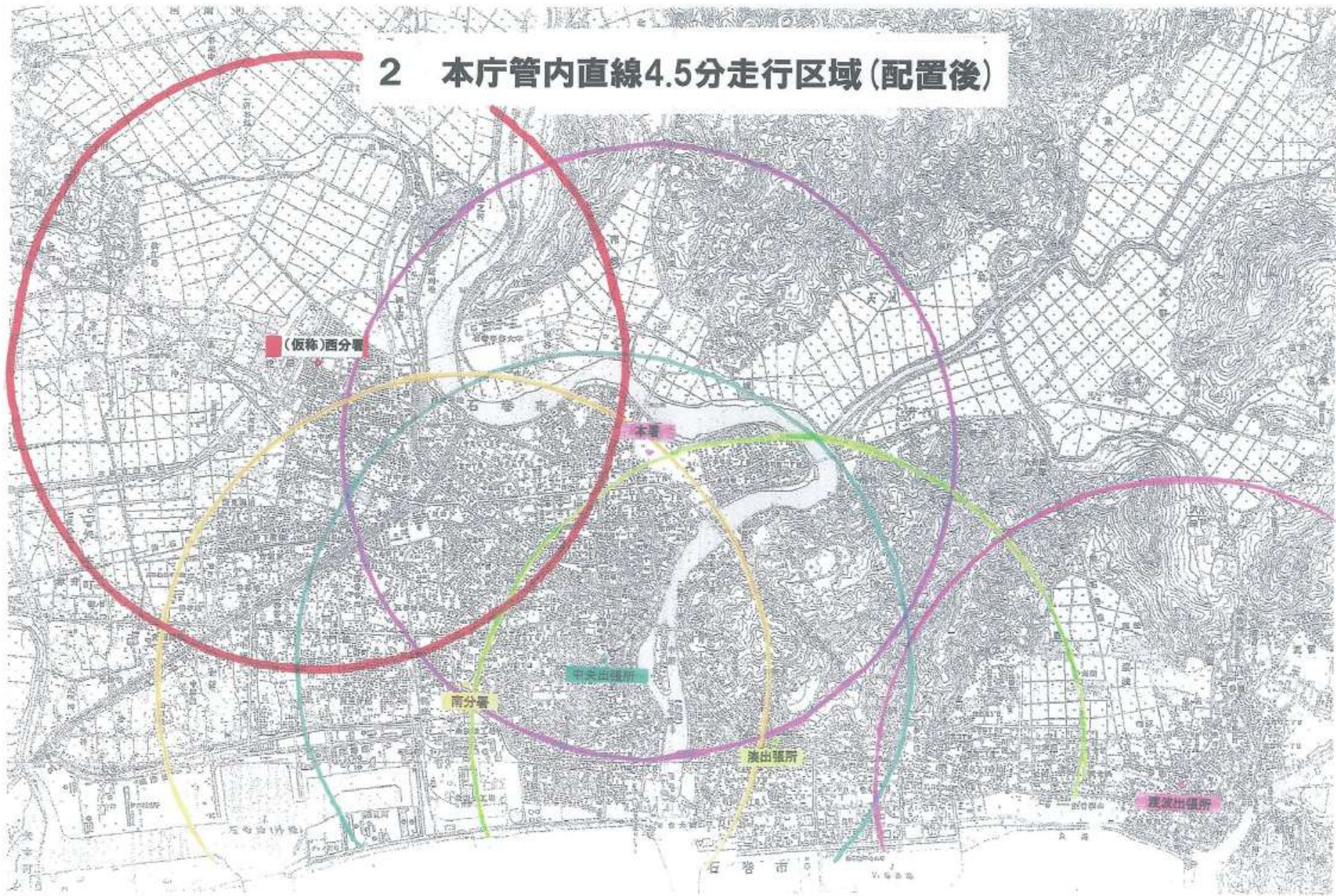
資 料 編

- 1 本庁管内直線4.5分走行区域図 (現在)
- 2 本庁管内直線4.5分走行区域図 (配置後)
- 3 (仮称)石巻消防署西分署候補地
- 4 牡鹿出張所候補地

1 本庁管内直線4.5分走行区域図(現在)



2 本庁管内直線4.5分走行区域(配置後)



3 (仮称)石巻消防署西分署候補地



(仮称)石巻消防署西分署建設予定地

